

社会学系コンソーシアム通信 第12号

2012年1月

社会学系コンソーシアム通信第12号をお届けいたします。近々行われる学会大会やその他イベントなど各学術団体の活動を広く他の学術団体と共有し、相互のコミュニケーションや交流を広げようとする企画の一環です。

本『コンソーシアム通信』は、(1)事務局にお寄せ頂いた参加学協会のイベント詳細、(2)参加学協会の皆様のホームページ上で公表されている学会大会や研究大会のイベント情報、(3)コンソーシアム事務局からのお知らせで構成されています。

今後も、年3回(5月、8月、1月)のペースで、本通信を配信する予定ですので、シンポジウム、学会大会、国際イベントなど、情報提供の場として、皆様に積極的にご利用いただければ幸いです。

1. 参加学協会イベント詳細

★関東社会学会研究例会のご案内

第一回研究例会

日時: 2012年3月17日(土) 14:00~17:30

場所: 法政大学市ヶ谷キャンパス・外濠校舎3階 S307教室

報告者: 川端健嗣氏(東京大学人文社会系研究科博士課程)

権永詞氏(千葉商科大学非常勤講師)

司会: 石田光規(大妻女子大学)、鈴木宗徳(法政大学)

第二回研究例会

日時: 2012年3月24日(土) 14:00-18:00

場所: 東京大学本郷キャンパス 法文1号館315教室

報告者: 米澤旦氏(東京大学大学院)

渡辺芳氏(東洋大学)

司会: 仁平典宏(法政大学)、山本薫子(首都大学東京)

2. 参加学協会イベントカレンダー

1月

22日 社会学系コンソーシアム 2011年度シンポジウム（日本学術会議）

<http://www.socconso.com/>

2月

4日 地域社会学会 第4回研究例会（東京大学本郷キャンパス）

<http://jarcs.sakura.ne.jp/main/meetings/index.html>

3月

10日 第8回 日本社会福祉学会フォーラム（龍谷大学大阪梅田キャンパス）

<http://www.jssw.jp/event/index.html>

14-15日 数理社会学会 第53回大会（鹿児島大学）

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jams/index.html>

17日 関東社会学会 第一回研究例会（法政大学市ヶ谷キャンパス）

18-19日 日本スポーツ社会学会 第21回熊本大会（熊本大学）

<http://jsss.org/>

24日 関東社会学会 第二回研究例会（東京大学本郷キャンパス）

5月

19-20日 西日本社会学会 第70回大会（鹿児島大学）

<http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~sociowest/taikai/index.html>

19-20日 日本保健医療社会学会 第38回大会（神戸市看護大学）

<http://jhms38.umin.ne.jp/index.html>

26-27日 関西社会学会 第63回大会（皇學館大学）

<http://www.ksac.jp/>

7月

7-8日 日本看護福祉学会 第25回学術大会（文教大学越谷キャンパス）

<http://kangofukushi.sakura.ne.jp/taikai/index.htm>

9月

1-2日 日本解放社会学会 第28回大会（松山大学）

<http://sociology.r1.shudo-u.ac.jp/liberty/index.html>

16-17日 日本家族社会学会 第22回大会（お茶の水女子大学）

<http://www.wdc-jp.com/jsfs/regulation/index.html>

10月

20-21日 日本社会福祉学会 第60回秋季大会（関西学院大学）

<http://www.jssw.jp/event/index.html>

3. コンソーシアム事務局からのお知らせ

2011年度シンポジウム、評議員会、理事会の開催

2012年1月22日（日）に、2011年度コンソーシアム・シンポジウムが開催されます。合わせて、評議員会および理事会も同日に開催いたしますので、ご参集くださいますようお願いいたします。

日時： 2012年1月22日（日）

現理事会： 10：00－11：30

評議員会： 12：30－14：00

シンポジウム：14：00－17：00

新理事会： 17：00－18：30

場所： 日本学術会議講堂

（東京都港区六本木7-22-34 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5番出口徒歩1分）

公開シンポジウム「日本そして世界へのメッセージ

——3.11 東日本大震災・原発災害後の社会福祉学と社会学から——

主催 社会学系コンソーシアム、日本学術会議社会学委員会社会学コンソーシアム分科会

シンポジウム開催趣旨

2011年3月11日の未曾有の大地震に伴う東日本大震災と福島第一原子力発電所の爆発から、10ヶ月になろうとしている。しかし、被災地の復興と被災者の生活再建は、依然として困難をきわめている。原子力発電所の放射能汚染は拡散するばかりであり、内部被爆も現実化しつつある。

この間、少なくない社会福祉学者・社会学者たちが、大震災の被災地と被災者の支援を行い、研究活動に関わり、研究発表を行ってきた。とはいえ社会福祉学者と社会学者が共同で、また社会福祉学系団体と社会学系団体が共同で、震災・原発問題に取り組んだ機会はほとんどない。チェルノブイリ原発事故を踏まえたリスク社会論は、ある程度社会学に位置づいたとはいえ、阪神淡路大震災を踏まえた社会学理論の確立はまだまだである。2014年には、世界社会学会議が横浜で開催される。日本の社会福祉学・社会学者たちは、日本国内と世界へむけて何を発信し、提起すべきなのかが問われている。

シンポジウムでは、社会福祉学と社会学のそれぞれの立場から、震災・原発問題への支援、研究、提言をめぐる諸課題と、それらをふまえていかに日本国内と世界へ情報発信すべきかを、議論し検討したい。

発 表

14:00～14:10 開会挨拶：庄司興吉（社会学系コンソーシアム・清泉女子大学教授）

14:10～14:25 「東北発の復興論 再生はどこから始まるのか」

山下祐介（日本社会分析学会・首都大学東京准教授）

14:25～14:40 「放射能汚染という言葉、人々はどのように受け取ったのか—いわき市で暮らして—」（仮）

本多創史（社会事業史学会・東日本国際大学准教授）

14:40～14:55 「被災地・被災者の地域再生と生活支援の針路—社会福祉学の立場から—」

野口定久（日本社会福祉学会・日本福祉大学教授・日本学術会議連携会員）

14:55～15:15 「震災復興支援の市民活動」

佐藤恵（福祉社会学会・桜美林大学准教授）

15:15～15:30 「学生ボランティアによる復興支援活動と地域再生—岩手県大槌町吉里吉里地区を事例として—」

浅川達人（日本都市社会学会・明治学院大学教授）

（休 憩 15:30～15:45）

討論者

15:45～16:00 田中重好（日本社会学会・名古屋大学教授）

全体討論

16:00～16:50

16:50～17:00 閉会挨拶：今田高俊（日本学術会議社会学委員会委員長・東京工業大学教授）

司 会： 橋本和孝 （社会学系コンソーシアム・関東学院大学教授）

コーディネーター： 野宮大志郎 （日本学術会議社会学委員会社会学コンソーシアム分科会
社会学系コンソーシアム・上智大学教授）

参加申し込み等

事前のお申し込みは必要ありません。どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。

事務局・問い合わせ

『コンソーシアム通信』やコンソーシアムのホームページは、参加学協会の皆様の情報交換の場として積極的にご活用頂けましたら幸いです。掲載したい情報やご質問など、お気軽に事務局まで（socconsortium@soconso.com）お寄せ下さい。お待ちしております。

事務局（上智大学内）

藤田泰昌・芝井清久

TEL： 03-3238-3567（不在時はメッセージをお残してください）

E-mail： socconsortium@soconso.com

Website： <http://www.socconso.com/>